



神奈川県立 生命の星・地球博物館

Kanagawa Prefectural Museum of Natural History

催し物のご案内

2011年4月～2012年3月

博物館情報

生命の星・地球博物館は、46億年にわたる地球の歴史と生命の営みを展示した自然系博物館です。巨大な恐竜や隕石から豆粒ほどの昆虫まで、1万点にのぼる実物標本をお楽しみください。

開館時間 9:00～16:30 (入館は16:00まで)

観覧料 20歳以上(学生を除く) 510円(400円)
20歳未満・学生 300円(200円)
高校生・65歳以上 100円(100円)
中学生以下 無料

※()内は有料人員20人以上の団体料金です。
※箱根フリーパスの割引施設です。

交通 電車：箱根登山鉄道「入生田(いりうだ)」
駅から徒歩3分。

※小田急線が乗り入れています。

車：国道1号線「地球博物館前」交差点
(歩道橋に表示あり) 入る

駐車場 無料(乗用車・大型バス/185台)

休館日

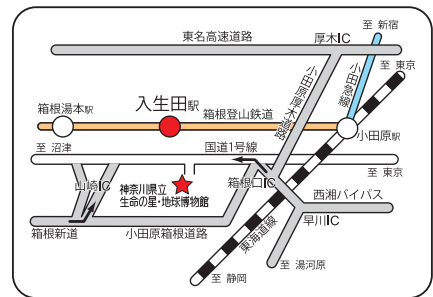
月曜日(祝日・振替休日にあたる場合は翌平日)

館内整備日(奇数月の第2火曜日)

年末年始(12月29日～1月3日)

館内燻蒸期間 6月13日(月)～17日(金)

※夏休み期間中(7月18日～8月31日)は無休



講座について

申込方法 ①講座名 ②開催日 ③代表者の住所④電話番号⑤参加者全員の氏名⑥年齢を明記の上、往復はがきにて郵送、または博物館ホームページ「申込みフォーム」からお申込みください。

※電話、ファックスでは受け付けていません。

※往復はがきは、締切日の消印分まで受け取ります。

※応募者多数の場合は抽選です。抽選で落選した方に対し、キャンセル待ちの対応を行います。

希望される方は、お申込み時にその旨をご記入ください。

参加費は無料ですが、保険欄に○印のある講座は、傷害保険への加入をお願いします。(1人・1日50円)

小学3年生以下の場合は、保護者の付き添いをお願いいたします。

日程は天候や講師の都合により変更することがあります。

新しく講座を開催することがあります。催し物の最新情報は、電話でお問合せいただくか、博物館ホームページをご覧ください。

問合せ先 〒250-0031 神奈川県小田原市入生田499 生命の星・地球博物館 企画普及課

TEL: 0465-21-1515 URL: <http://nh.kanagawa-museum.jp/>

特別展 トンボの世界 (仮称)	7/16(土) ～11/6(日)	トンボは、日本人にはなじみの深い昆虫です。幼虫時代の水生昆虫としての姿から、大空を舞う成虫期へ大変身。この特別展では、当館に所蔵される世界的なトンボコレクションを中心に、その全貌を標本と生態写真で紹介いたします。さらに、さまざまな興味深い生態、温暖化に伴う分布の北上、多くの絶滅危惧種とその実践的な保全の進展、最新のDNAによる系統的解析なども含め、トンボの魅力とトンボからわかる環境問題、トンボに関連する美術品など、トンボにまつわる世界を広く紹介します。	20歳以上 (学生を除く) … 200円 20歳未満 学生 … 100円 65歳以上 中学生以下 … 無料
企画展 “箱根ジオパーク”展 (仮称)	12/10(土) ～2/26(日)	ジオパークは、ユネスコが支援する地球活動の遺産を見所とする自然の公園のことです。小田原市、箱根町、真鶴町、湯河原町の1市3町では、箱根ジオパーク構想を推進しています。この企画展では、箱根地域の地質をはじめとして、その大地の上に生きる動植物や、縄文時代から続く人の歴史まで、幅広い視点で箱根ジオパークの見どころを紹介します。	無料
企画展 学芸員の活動報告	4/16(土) ～5/29(日)	博物館の学芸員や外来研究員など、博物館に集う人たちの活動の様子や成果を紹介します。	無料

友の会 主催 講座	博物館友の会では、会員以外の方も参加できる講座を開催しています。詳細は博物館までお問合せください。講座により有料(資料代等)の場合があります。●樹木観察「花から果実へ」[4/10] ●土の中の虫ウォッチング 絵本作家 皆越ようせいさんと語ろう [7/9] ●子ども自然科学ひろば ①「こども植物おもしろ発見講座」[7/26] ②「いろいろ体験」[8/7] ③「箱根火山の火山灰を調べてみよう」[8/10] ●早川水系の源を探る Part13「湖尻周辺の自然観察会」[9/10] ●大人のための自然不思議発見講座 菌類の不思議 [11/12] ●早川水系の文化と歴史の探訪 Part10「須雲川上流の自然観察会」[1/28] ●地図を楽しもう [未定]
-----------------	---

講座名	日時	内容	場所	対象	申込締切	保険
身近な自然発見講座 (野外観察)	①4/13(水) ②5/11(水) ③6/8(水) ④10/12(水) ⑤11/9(水) ⑥12/14(水) 各10時～15時	博物館周辺の野山を歩きながら、季節ごとにより変わりゆく自然を観察する目を培います。当日、博物館入り口前に集合。雨天中止です。※持ち物：筆記用具、昼食、帽子、軍手、タオル、雨具、着替え等。あればルーペ、双眼鏡も。歩きやすい服装。 ◆各回とも同内容の講座ですが、講師によりコース等が多少変わります。	博物館周辺	どなたでも	当日受付	○
春の野山の植物観察会 (野外観察)	4/16(土) 10時～15時	春の水田や畑、道端、雑木林に咲く色とりどりの草花を観察します。	横浜市 戸塚区 舞岡町	小学生～中学生 とその保護者 40人	3/29(火)	○
境川遊水地 化石ウォッチング 2011 (室内実習と野外観察)	4/23(土)・24(日) の2日間 各10時～ 15時30分	境川遊水地の地層と化石の観察をします。初日は、現地説明と化石採集。2日目は、博物館での採集資料整理です。採集標本のいくつかは博物館に保管する予定です。※神奈川県公園協会(境川遊水地公園)との共催です。◆全日程への参加が条件です。	博物館と 境川遊水地 公園 (横浜市)	小学4年生～中学 生とその保護者 24人	4/5(火)	○
植物図鑑の使い方 ～身近な草木の 名前を知ろう～ (講義と室内実習)	①4/30(土) ②10/1(土) 各10時～15時	身近な草木の名前を調べる作業を通じて、植物図鑑の使い方を学びます。花や樹木に興味はあるけれど、図鑑の使い方が今一つわからないという方、身近な植物調べを始めてみたい方におすすめです。植物図鑑が使えるようになると、世界がパッと広がります。 ◆各回とも同内容の講座です。	博物館	小学4年生～大人 各回15人	①4/12(火) ②9/13(火)	○
春の地形地質観察会 (野外観察)	5/3(火・祝) 10時～15時	鷹取山周辺を歩きながら、大磯丘陵の大地をつくっている地層と、そのまわりの地形の観察を行います。雨天中止です。	鷹取山周辺 (大磯町)	小学4年生～大人 40人	4/19(火)	○
植物分類講座 ～イネ科入門～ (講義と室内実習)	5/8(日) 13時30分～ 15時30分	カラスムギやイヌムギなど大型で扱いやすいイネ科植物を使い、イネ科植物の花のつくり(小穂のつくり)を学び、図鑑で調べられるようにします。	博物館	中学生～大人 24人	4/19(火)	×
化石学入門 (室内実習と野外観察)	5/14(土)～ 12/18(日)の 10日間 各10時～16時	講義と野外での採集を通して化石の調べ方を学びます。日程:5/14(土)・15(日),6/11(土)・12(日),7/24(日),8/20(土),10/29(土)・30(日),12/17(土)・18(日) 場所:博物館と境川遊水地公園(横浜市)・大磯海岸(大磯町)・谷峨(山北町) ◆全日程への参加が条件です。	博物館と境 川遊水地公 園(横浜市) ほか	小学4～6年生 とその保護者 20人	4/26(火)	○
磯の生きもの ウォッチング (野外観察)	①5/21(土) ②6/4(土) 各10時～ 14時30分	春は潮が大きく引くため、磯の生きものを観察する絶好のチャンスです。磯の植物や鳥、カニや貝など、どんな生きものがどんなところにすんでいるか観察して、生きもののなかま分けにも挑戦してみましょう。 ◆各回とも同内容の講座です。	三ツ石海岸 (真鶴町)	小学生～中学生 とその保護者 各回40人	①5/3(火) ②5/17(火)	○
水辺の動物 ウォッチング (野外観察)	5/28(土) 10時～14時	川や水辺にすむ魚や昆虫を観察し、その生態を学びます。	川音川 (松田町)	小学生とその保 護者 30人	5/10(火)	○
初夏の昆虫を探そう (野外観察)	6/5(日) 9時～14時	昆虫が豊富な初夏の里山を歩き、さまざまな昆虫を探します。クリなどの花に集まる昆虫、枯れ木に集まる昆虫、水生昆虫など、いろいろな環境にいる昆虫を見つけましょう。雨天中止です。	名古屋周辺 (秦野市)	小学4年生～大人 25人	5/17(火)	○
菌学事始め ～入門編～ (講義と室内実習)	①6/24(金)・26(日) ②6/25(土)・26(日) 各10時～15時	菌類にちょっと興味があるけれどよく分からない、少し勉強してみたい方のための、入門編です。菌類とは何か?どんな種類があってどうやって生きているのか?講義と顕微鏡観察を通して、菌類の世界に触れてみましょう。◆各回とも同内容の講座で、全日程(2日間)の参加が条件です。①または②のいずれかを選んでお申し込みください。	博物館	中学生～大人 各回15人	①②とも 6/7(火)	×
骨のかたちを くらべよう ～おとな編～ (講義と室内実習)	7/2(土) 10時～15時	平成20年度の前肢編、21年度の後肢編、22年度の頭骨と歯に続く4回目は脊柱がテーマ。展示室の標本やさまざまな動物の骨を見ながら、かたちと系統、かたちと機能の関係を考えます。	博物館	大学生・大人・ 教員 12人	6/21(火)	×

講座名	日時	内容	場所	対象	申込締切	保険
海辺の野鳥観察会 (野外観察)	7/9 (土) 8時30分～ 10時30分	大磯の海岸で、カモメの仲間やウの仲間、海水を飲み みに飛んでくるアオバトなど、いろいろな野鳥を観 察します。どんな鳥が何羽ぐらい見られるのでしょ う。雨天・荒天時は中止です。	照ヶ崎海岸 (大磯町)	小学生～中学生 とその保護者 20人	6/21 (火)	○
貝がらのふしぎを 調べよう (室内実習) ①ホタテの巻 ②アワビの巻 ③アサリの巻 ④サザエの巻	①7/23 (土) ②7/30 (土) ③8/6 (土) ④8/13 (土) 各 10時～ 15時30分	貝がらを題材にして色や形のバラエティやその意味 について考えてみましょう。自分たちで実際に測っ たり調べたりしたことをワークシートを使ってまと めます。考え方、調べかた、まとめ方のコツは自由 研究の参考になるかもしれません。 ◆内容の異なる単独の講座です。それぞれ個別にお 申込みください。	博物館	小学4年生～大人 各回 12人	①7/5 (火) ②7/12 (火) ③7/19 (火) ④7/26 (火)	○
先生のための地層と 化石入門 2011 (室内実習と野外観察)	7/28(木)・29(金) の2日間 各 10時～ 16時30分	地球の営みを博物館展示と野外観察で学ぶ教員向け の講座です。前年と同様、今回も地層や化石が主で はなく、秦野市の水無川を舞台に地域地学素材に注 目します。身近な素材を“地球”の実感につなげる ことを考えます。参加者はレポート提出があります。 ◆全日程への参加が条件です。	博物館・秦 野ビジター センター・ 県立戸川公 園 (秦野市) ほか	教員・大人 12人	7/12 (火)	○
「流れる水のはたらき」 と「土地のつくりと変化」 (室内実習と野外観察)	8/4 (木)・5 (金) の2日間 各 10時～15時	小学校理科5年「流れる水のはたらき」と6年「土 地のつくりと変化」に関する野外や屋内での実習、 博物館を利用した学習についての解説を行います。 ◆全日程への参加が条件です。	博物館と酒 匂川周辺 (予定)	教員 10人	7/19 (火)	○
あなたのパソコンで 地形を知る (室内実習)	8/9 (火) 10時～15時	普段自分が使用しているパソコンで、地形を調べて みましょう。午前中は地図をコンピュータで操り、 地形を理解していきます。午後は衛星画像の処理を していきます。※CDドライブ付きのノートパソコン (windows)の持込が条件になります。当館では パソコンを準備しません。	博物館	高校生～大人・ 教員 20人	7/26 (火)	×
秋からの授業に 役立つ先生のための 標本活用講座 (講義と室内実習)	8/11(木)・12(金) の2日間 各 10時～15時	博物館の哺乳類・鳥類標本を使った新しい理科・生 物の授業展開例について、解説し、実習を行います。 秋からの授業に役立つアイデアや簡単な教材を提供 します。対応単元:小4「ヒトの体のつくりと運動」、 小6「体のつくりとはたらき」ほか。 ◆全日程への参加が条件です。	博物館	教員 15人	7/26 (火)	○
身近なカビの 実験と観察 (室内実習)	①8/14 (日) ②8/15 (月) 各 10時～15時	私たちの生活に身近なカビや自然界にいるカビを培 養して顕微鏡で観察したり、簡単な実験をします。 参加者の方には、事前にご自宅でカビを培養してき ていただきます。培養方法はメールや郵便でお知ら せします。◆各回とも同内容の講座です。	博物館	小学生～中学生 とその保護者 各回 20人	①②とも 7/26 (火)	○
サルからヒトへの 進化を学ぶ (講義と室内実習)	①8/18 (木) ②8/19 (金) 各 10時～15時	私たちに一番近い動物であるサルの特徴について、 標本を見ながら学びます。また、ヒトへの進化がど のように起こったのかについても、考えましょう。 午後には、サル・ヒトに関係した工作もします。 ◆各回とも同内容の講座です。	博物館	小学4年生～中学 生とその保護者 各回 20人	①②とも 8/2 (火)	○
ミニ火山を作ろう (室内実習)	①8/22(月) ②8/23(火) ③8/24(水) 各 10時～15時	砂と食用廃油を使つての噴火実験で、各グループ1 日かけて目標の火山を作ります。※1 加熱した油を 使用しますので、小学生は保護者の付き添いが必要 です。※2 持ち物:汚れても良い服装、スプレー缶 入りのエアダスターをグループで1本、各自軍手と マスク。※3 材料の関係上、作製した火山のお持ち 帰りはできません。◆各回とも同内容の講座です。	博物館	小学生以上3～ 5人までの家族 などのグループ 各回 10組	①②③ とも 8/9 (火)	○
標本作り講座 ～入門編～ (講義と室内実習)	9/3 (土)・4 (日) の2日間 各 10時～16時	哺乳類と鳥類の体のしくみについて、解剖を通して 学んだ後、仮はく製を作ります。作ったはく製は博 物館資料として登録するため、お持ち帰りいただけ ません。◆全日程への参加が条件です。	博物館	高校生・大学生・ 大人 10人	8/16 (火)	○
川と用水路の 生きものを調べよう (野外観察)	9/17 (土) 10時～14時	最近ではなかなか見ることができない用水路や川の生き 物たち。県内で彼らにであうことができる数少ない場所、 酒匂平野で水辺の生き物を探します。トンボの幼虫ヤゴ やタイコウチ、魚などにあえるかな? 雨天中止です。	開成町周辺	小学生～大人 25人	8/30 (火)	○

講座名	日時	内容	場所	対象	申込締切	保険
動物ウォッチング ～動物のしぐさを 観察しよう～ (野外観察)	10/22 (土) 10時～15時	動物園で動物たちのしぐさを観察しながら、ビンゴゲームや動物図鑑作りに挑戦します。雨天・荒天時は中止です。	横浜市立野毛山動物園	小学生とその保護者 20人	10/4 (火)	○
海岸の石ころ観察会 (野外観察)	11/3 (木・祝) 10時～15時	小田原市の荒久海岸で石ころを観察します。どのような石があって、どこから流されてきたのかを考えます。	荒久海岸 (小田原市)	小学生とその保護者 30人	10/18(火)	○
骨のかたちをくらべよう ～こども編～ (講義と室内実習)	11/5 (土) 13時30分～ 15時30分	自分の骨とけもの骨、鳥の骨と恐竜の骨をくらべてみましょう。博物館に展示されている骨格を楽しく観察するコツをお伝えします。	博物館	小学1～3年生 とその保護者 12人	10/18(火)	×
植物分類講座 ～イヌホオズキ類を 見分ける～ (講義と室内実習)	11/19 (土) 13時30分～ 15時30分	ナス科のイヌホオズキ類は市販の図鑑類に正確な記述がなく、見分けるのが困難とされています。博物館周辺に見られるイヌホオズキ類について、学びます。	博物館	中学生～大人 24人	11/1 (火)	×
ダイバーのための 魚類学講座 (室内実習)	①12/4(日)・11(日) ②1/15(日)・22(日) ③2/12(日)・19(日) 各9時30分 ～16時	魚の標本作製や写真撮影、実体顕微鏡での観察を通じて魚類の多様性への理解を深めます。 ◆各回とも同内容の講座で、全日程(2日間)の参加が条件です。	博物館	高校生～大人 各回10人	①11/15(火) ②12/27(火) ③1/24(火)	○
冬の地形地質観察会 (野外観察)	12/17 (土) 10時～16時	博物館から石橋山一夜城、小田原城に至るコースで、箱根火山の溶岩の観察や地形観察を行います。さらに、考古学的視点から石材としての溶岩の利用、早川石丁場、一夜城、小田原城などの石材も観察します。雨天中止です。	博物館～一 夜城～小田 原城	小学4年生～大人 40人	11/29(火)	○
いん石をさぐる (室内実習)	12/23 (金・祝) 10時～15時	いん石について常設展示をはじめ博物館にある標本を用いて観察を行い、その特徴をさぐっていきます。児童・生徒対象講座です。	博物館	小学4年生～高校 生とその保護者 30人	12/6 (火)	×
冬の樹木 ウォッチング (野外観察)	1/14 (土) 10時～16時	葉を落とした時期の樹木を観察しながら、冬の野山を歩きます。冬芽を観察して樹木の冬越しを考えたり、冬芽が伸びて枝になることから樹形がどのように決まるかなどを観察します。	神奈川県西 部(小田原 市または湯 河原町)	小学4年生～大人 20人	12/27(火)	○
菌学事始め ～初級編～ (講義と室内実習)	①1/27(金)・29(日) ②1/28(土)・29(日) 各10時～15時	菌類について、少し詳しく知りたい、これから勉強していきたい方のための、6月の入門編に続く初級編です。顕微鏡観察の方法を学び、自分で菌類を観察してみましょう。一言で表せない菌類の世界を、少しずつつかいつまんで見ていきます。◆各回とも同内容の講座で、全日程(2日間)の参加が条件です。 ①または②のいずれかを選んでお申し込みください。	博物館	中学生～大人 各回15人	1/10 (火)	○
博物館ボランティア 入門講座	2/11(土)～26(日) のうち3～5日間 各10時～15時	当館でボランティア活動を希望される方のための講座です。標本の作製・整理の方法や展示解説の仕方などを学びます。◆募集分野など詳細は10月以降にお問い合わせください。	博物館	どなたでも	1月下旬	○
早春の地形地質観察会 (野外観察)	3/4 (日) 10時～15時	県央地区の地形・地質について、座間周辺を観察場所にして一日歩きます。雨天中止です。	座間丘陵周辺	小学4年生～大人 40人	2/14 (火)	○

館長と話そう	夏休み期間中の 毎週土曜日 13時～15時	「地球博士」齋藤館長が、地球や自然についての皆さんの疑問にお答えします。	博物館	小学生～中学生と その保護者 各回6組	当日受付
夏休み 標本の名前 を調べよう	8/21 (日) 10時～15時	夏休みの理科自由研究などで集めた標本のうち、自分で図鑑などで調べてもわからなかったものを学芸員といっしょに調べます。※標本として製作されたものをお持ちください。※専門の学芸員がない分野(クモ類など)は調べられません。	博物館	小学生～高校生と その保護者	当日随時 受付
子ども自然科学ひろば 「よろずスタジオ」	7・8月を除く 毎月第3日曜日 13時～15時	さまざまな実験や観察を通して、子どもたちに自然科学を身近に感じてもらう催しです。※友の会と博物館の共催です。	博物館	小学生とその保護者	当日随時 受付
地球の生命は、いつ、 どこで誕生したか? —地質の日記念講演会—	5/14 (土) 13時30分 ～15時	地球に生命が、いつ、どこで、どのようにして生まれたのか?世界各地にあらわれている古い地層の中から見つかりだした生命の証拠をもとにした講演を予定しています。※日本地質学会との共催です。	博物館	どなたでも 定員300名	当日受付
サロン・ド・小田原 博物館と友の会の共催	5/28, 9/10, 11/19, 1/7, 3月未定	第1部の話題提供(講演)と第2部の交流会からなる集いです。参加者とスタッフのみなさんが交流し、自然史や博物館のことを気軽に語り合う場となるよう企画しています。			